



2003年6月1日発行  
発行人：堺 充博  
発行所：神戸市中央区海岸通8  
神港ビルヂング5階509  
TEL/FAX：078-393-0050  
(TEL・FAXが同じです。)  
E-Mail：[kobekeio@dream.ocn.ne.jp](mailto:kobekeio@dream.ocn.ne.jp)  
URL：<http://www.kobekeio.org/>  
編集：堀 友子・八巻 啓郎

## 会長挨拶 『総会を終了して』



和田 憲昌

神戸慶應倶楽部会長に就任して初めての総会を無事終了させて頂きましたことをお礼申し上げます。

上島前会長が敷かれたましたレールの上を走るだけの一年でありました。素晴らしい運営手法を導入していただきましたことに敬意を表します。そして堺幹事長以下執行部の皆様、彼らを支えていただきました会員の諸兄姉に心より感謝申し上げます。

さて、現在の我が国は海図の無い大海原を航海していると言われております。

まさしく近代日本の夜明けと同じ状況下にあるのではないのでしょうか。

今我々の塾祖福澤諭吉先生の思想を海図にしようとする動きがあります。

先生の影響を受けた我々こそが、その先頭に立つ権利と義務があります。

本年度はその真髄に近づく為の企画を実現したいと考えております。引き続き暖かいご支援を宜しくお願い申し上げます。

## 幹事長挨拶



堺 充博

芦原前幹事長の後を受けて神戸慶應倶楽部の世話役を任せ、早や1年が過ぎました。振り返ってみると、親睦面については皆様にご

満足いただけたと思いますが、研鑽の面では満足のいく運営ができませんでした。

本年度は、今後の仕事や生活に何か得るものがあった、出席してよかったと感じていただけるような例会運営を心がけたいと思います。

会員の皆様にも積極的に卓話のお願いをしたいと思います。また、適任の講師をお知りの方は、是非ご紹介いただきたいと思います。のみならず、会の運営に関しまして、ご遠慮なくご意見を出していただき、1人でも多くの会員が楽しく例会や同好会に参加していただけるより良い神戸慶應倶楽部にしたいと考えています。

本年度は、あえて会員増加の目標を立てませんでした。しかしながら、地域に在住、勤務する1人でも多くの方に参加していただくべく、門戸は開放しています。当会にふさわしい塾員をご存知の方は、積極的にご勧誘いただきたいと思います。

本年も、会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。



2003年5月16日(金)  
(神戸メリケンパークオリエンタルホテル)

## 「福沢心訓は偽作」

上島 康男（昭三十三法）

三年前慶應連合三田会会長服部禮次郎様より送っていただいた『慶應義塾塾百科』の抜粋によれば、「世に『福沢心訓』なるものがある。全部で七か条からなり、

「一、世の中で一番楽しく立派なことは一生を貫く仕事をもつことである」云々で始まるもので、福沢先生の数多い箴言のなかでも、今日では世人に最も良く知られた言葉となった。……（中略）……けれども残念ながらこの心訓は福沢先生の言葉ではない。どこかの知恵者が勝手に、それもどうやら戦後になってしばらくしてから作り上げ、それをさも先生の発言であるかのように『福沢心訓』などと勿体らしく銘打つたにすぎない真赤な偽作である。……（中略）……『福澤諭吉全集』第二十巻の附録で、富田正文が「福沢心訓七則は偽作である」と断定した……（中略）……心訓の場合、「偽作だ」「偽作だ」と声を大にして訴え続けているにも拘わらず、これを福沢先生の言葉として受けとめて座右の銘にまでして下さる奇特な人の方が、偽作だとする関係者の否定をはるかに上廻っているのが現状……（中略）……少なくとも塾生のご父母・塾員諸兄姉にだけは、『福沢心訓』は偽作であることを今一度あらためて指摘しておきたい」とあった。

これはショックだった。先生のお言葉と信じ切っていたので皆様に配るつもりでカードまで作成していたが中止した。

二〇〇一年東京銀座と阪急梅田で開催された「世紀をつらぬく福澤諭吉 没後百年記念」の展示で、先生のご直筆のご教訓の数々を拝見したが、流石に内容・文体いずれも格調高く感銘を受けた。それに比し、謂ゆる「福沢心訓」として出回っているものは、ご指摘を受けて冷静に見ると、いかにも現代人向きの平易な表現であることから偽作であることは歴然としているにも拘らず全く疑いもなかったのは、塾社中の一人として汗顔の至りであった。盲信程おそろしいものはない。何事も真実を探求し極めねばならないことを、あらためて福澤先生から教わった思いだ。

一月の新年賀詞交歓会でRRBの编者から三月から六月迄四回の寄稿の依頼を受け、例会に欠席がちですので、倶楽部の皆様と誌面で交流が出来るのは願ってもないことなのでお受けしたが、これで終稿です。思いつくままに書かせていただいたが、これからも宜しく。



これは皆様もどこかで目にされたと思いますが、世に云う福澤諭吉の心訓です。先生の名を騙ったことは許し難いのですが、内容は人生の指針になりますので、参考迄に後記しておきます。

- 一、世の中で一番楽しく立派なことは  
一生を貫く仕事をもつことです
- 一、世の中で一番さびしいことは  
する仕事がないことです
- 一、世の中で一番みにくいことは  
他人の生活をうらやむことです
- 一、世の中で一番尊いことは  
人の為に奉仕し決して恩に着せないことです
- 一、世の中で一番美しいことは  
総てのものに愛情をもつことです
- 一、世の中で一番みじめなことは  
人間として教養のないことです
- 一、世の中で一番悲しいことは  
ウソをつくことです
- 一、世の中で一番素晴らしいことは  
常に感謝の念を忘れぬことです

上島康男先輩、連載ありがとうございました。

来月七月号からは市居嘉雄先輩（昭29経）のシリーズ第四弾を掲載いたします。ご期待ください。（編集部）

## ～総会后懇親会レポート～

山崎えみ（昭48文）

5月16日、2003年度総会に引き続き、懇親会が神戸メリケンパークオリエンタルホテル「天空の間」にて行われた。まずは上島前会長が音頭を取られ、全員で乾杯。そして次々と各テーブルの円卓に運ばれてくる料理を味わった。料理は和風あり、洋風あり、中華風ありの盛りだくさんなものでなかなかおいしい。

やがて他の席に移る人、よそから来て居座る(?)人、この時とばかり食べる人等々、いずれもおしゃべりに興じてにぎやかなこと。

(ふと見る窓からの景色も魅惑的!)



好い頃合いに、Mr. ウッチー（内山氏）の名司会で、赤羽一嘉氏（衆議院議員）と浦上忠文氏（神戸市会議員）のお二人が

お話下さった。赤羽氏は、高速道路のETC(自動料金収受システム)について説明。車を止めて待つ必要のないETCは、環境にとり大変プラスになるのでぜひ普及させたいとのことである。(明石海峡大橋でETCを使えば料金が約41%割引になるとか)

一方、浦上氏はいつもの演説(今回は誘導により拍手を3回)に加え、ご子息の話も出てなごやかだった。

そして、新会員 山上高弘氏(52年卒)が紹介された。最後は恒例の「若き血」を全員で歌い、記念写真に納まってお開き。



今回は大阪慶応倶楽部幹事の佃順詞氏も参加下さり、本年度の関西合同三田会等のご案内を頂いた。



# 会員だより

## 『教えることは学ぶことと見つけたら』

芦原直哉（昭50経）

村上功先輩のご推薦により名古屋商科大学で教鞭をとってはや2ヶ月が経ちました。準備に追われ、自分の仕事の合間を縫っての授業はとても大変ですが、新しい刺激に快感を覚えております。

学生は我々のころ(学生運動末期)と比べてとても大人しく、私語もありません。ただ、眠っている学生はおります。しかし、叱ることはしません。寝るのは私の講義がつまらないからであり反省せねばなりません。寝ている子が多くなったら、なるべく興味をそそる実例を交えて話すようにしています。学生は実社会にとっても興味を持っています。

講義の後、質問などをしてくる学生やノートをしっかり取っている学生はやはり可愛くなります。名前を覚えてよい点数を与えたいのが人情ですね。自分も学生時代に教師のこの気持ちが解れば苦労しなかったのに・・・。

これまで実社会で経営をしておりましたが、今回改めて理論を勉強して自分の経営を体系だっで見直すことができたことは私にとって大きな収穫でした。学生時代よりも勉強したと言っても過言ではありません。「人に教える」と言うことは教える側にとってもとても勉強になるものです。企業でも先輩が後輩に教えるというシステムはその過程において双方の能力やスキルが上がっていくのだと身をもって実感しました。

余生は教鞭とコンサルティングを通じて社会に貢献したいと思っております。

## “BRBトピックス”

### 上島康男氏「産業功労賞」受賞!

(上島氏談)この度、産業功労者として大阪府知事表彰を受けました(5月3日付)。

平成9年には貿易業(経済産業省)に貢献したとして、兵庫県知事より、商工功労者賞を受賞しましたが、今回は家業のコーヒー振興(農林水産省)への功績に対してですので、30有余年の努力が報われたと云う思いです。

又、永年に亘り、大阪・神戸は一つの経済圏で

あるとの持論から大阪と神戸の掛け橋になればと経済活動をしていましたので、両府県からの表彰は我が意を得たりと感慨無量です。ご報告まで。

### 若手市長誕生！

当倶楽部会員の北口寛人氏(平1経)が4月の明石市長選挙で当選、県内最年少市長として明石市の舵取りをされます。37歳。

平成11年の統一地方選挙の際、県議会議員だった父親の後を継ぎ三菱重工を退職、明石から立候補して当選。今回は明石市長選挙に出馬して見事当選されました。

今後のご活躍を期待したいと思います。(堺談)

## 同好会だより

### 絵画同好会 “新緑の日生港を描く”

絵画同好会では、16名が参加して5月17・18日泊まりがけで岡山県日生漁港に写生会に出かけた。雨模様の予報に反し二日間とも絶好の写生会日和に恵まれ、新緑に笑う山々に三方を囲まれた日生港の初夏の風景描写を楽しんだ。

夜の宴は、お造りてんこ盛りに始まるとれとれ魚のオンパレードに箸を休める暇もあらばこそ、一気に歌と踊りのカラオケ宴に突入、大いに盛り上がった。十二分に満喫した二日間の成果は、6月5日～10日：神戸海岸通倶楽部ギャラリーで開催されるグループ展で発表される予定にて、皆さまのご来場をお待ちいたしております。(八巻記)

**グループ展は6月5日～10日！！**



### 囲碁同好会 “囲碁を楽しみましょう”

浅沼清之(昭36経済)

昨年夏に、神戸慶應倶楽部に入会すると同時

に、囲碁同好会に仲間入りをさせて頂きました。

従来は年配者が中心だと思われていた囲碁が、最近では小中学生を含め、若い人達や女性の間でも急速に広まり、愛好者が急増しているようです。

何となく難しそうで、とっつき難いと思われがちな囲碁が、スポーツと同じように誰にでも親しみやすい、明るいイメージへと変化し、家庭や学校にも入り込んできているように思われます。

昨秋、慶應中等部の文化祭に出かける機会がありましたが、会場の教室を覗きますと、クラブ活動の一環として、中学生が囲碁の対戦をしており、周囲で部員や文化祭を訪れた子供達が熱心に観戦している光景を見かけました。学校のクラブ活動でも囲碁の人気の高いことを実感いたしました。

囲碁の持つ優れた競技性と豊かな文化性によって、海外の囲碁熱も高まり、国際的な囲碁交流の道も開かれたのだと思います。

「碁は調和にあり」と呉清源プロが言われましたが、バランス感覚や戦略性の面でも、碁はたいへん奥行きが深い面白いゲームだと思います。

囲碁が上達するためには、「好き」、「やる気」、「根気」が大切だといわれますが、これはどんな稽古事にも共通した条件だと思われれます。碁が「好き」であるという一つの条件は自分にも当てはまりそうですが、「やる気」、「根気」と言われますと、私の場合は程々に楽しんでしまう傾向があって、これが自分の限界かなといつも反省しています。

まああまり堅苦しく考えないで、同好会で囲碁を楽しみませんか。

例会日：第1金曜日 倶楽部ルーム

世話人：鈴木 滋

### 乗馬同好会

5月24日、しばらく休会していた乗馬同好会が明石乗馬協会馬場で再開された。

当日は5名が集まり体験乗馬を楽しんだ。久しぶりの乗馬ながら、前回の経験が生きており乗馬中に交わされるインストラクターとの会話にも余裕がうかがわれた。乗馬のあと、三木世話役からモンゴルやオーストラリアでの乗馬ツアーでの珍しい体験談やこぼれ話を聞き、いつの日かわれもまた……と果てしなき草原を駆ける姿を思い浮かべながらの散会となった。(三瀬祥夫記)

村田修一会員より

玉田和子（昭 46 文）

## 『倶楽部の思い出を手繰って』

私が神戸慶應倶楽部の扉を叩いたのは、高校で教壇に立ち始めて数年後、20代も半ば過ぎのことだった。今は亡き濱根会長、谷幹事長時代である。それからもう早 30 年近い歳月が流れようとしている。当時は、倶楽部での出会いや交流が楽しく、独り身の身軽さもあって、その出席率は優等生並だった。毎月の例会は朝日会館（旧）の狭い部屋で和気藹々と和やかな歓談の時間を過ごし、二次会は神戸の夜の街へ。私も先輩のお供で神戸の素敵な夜の顔をいくつも覗かせていただいた。結婚し子供が生まれてからも、よちよち歩きの手を引いて家族例会や関西合同三田会に出席し続けた。その息子も今年 20 歳を迎える。

倶楽部のことを想うと、いつも濱根会長の優しいまなざしと包容力溢れる笑顔が胸に浮かび、えもいえぬ不思議な温もりが私の心を満たしてくれる。豪放磊落ながら繊細な心配りをなさる方だった。こうして筆を走らせていると、会長お得意の「いろは歌の逆さ詠み」とともに、皆の笑い声や和やかなどよめきが蘇り、様々な出来事が脳裏をよぎる。そして、また、今は亡き懐かしい方々の顔が彷彿と浮かぶ。エリザベス女王との握手に感激し、その手を 1 ヶ月も洗われなかったお酒の大好きな八代先輩、倶楽部のためにいつも気合いを入れて楽しいオークションをされた里美先輩...。誰もが倶楽部をこよなく愛され、多くの後輩たちがどれだけその薫陶と慈しみを受けたことか。

生前のお言葉どおり三色旗にくるまれた濱根会長を斎場でお見送りしてから 6 年。後を引き継がれた森、上島、和田会長を始め多くの方々が激務をこなしながら、倶楽部のために奔走して下さる姿に、この場を借りて心からの感謝を申し上げたい。私にとって倶楽部はまさに、『人生を充実させる場』であり、『心のオアシス』であり、『やすらぎの場』である。これからも可能な限り倶楽部の活動に参加し、さまざまな方々との出会いを大切にしたいと考えている。

次は、元慶應教授の上村達雄先輩（昭 18 経）に輪をつなぎます。

田崎和代会員より

間森 坦（昭 38 医）

## 『入会したころの思い出』

昭和 50 年 神戸慶應倶楽部に入会したが、濱根会長の最初の言葉は「どうせ藪医者だろうけど、また、病気になったら相談するから、しっかりした治療を頼む」、そこへ谷日出哉先輩がこられ、「オイ谷、内科医の間森君が入会したので病気になったら診てもらえ、谷君が治ったら、わしも診てもらおう。あんたが実験台や」と笑いながら言われた。例会の挨拶のときも、塾医学部を卒業した、内科医の間森君が入会したので、病気になったら診てもらおうとよいと 紹介して下さいました。その後、日々の例会や総会に出席して、ビールを飲んで歓談し、多くの塾員と知り合いになることができた。また、会長はじめ、塾員が診療所にきて下さった。

それから約 25 年になり、私は 65 才を過ぎました。明治生れの会長や住田、榎並先輩を拝診したとき、先輩達は 65 才くらいであられたが、慶應マンの気風があり、魅力ある大先輩でした。それに比べ、私の方はただ馬齢を重ねてきました。

私達、昭和 38 年卒は、今年卒後 40 年になります。3 月 15 日に、東京のウォーターフロント、台場フジテレビ球体「四季」で、夫婦同伴のクラス会があり出席しました。約 40 組の爺婆の集りでしたが、自分の子供より若い学生時代の思い出話をして、楽しい一夜を過ぎてきました。

10 月 19 日に卒後 40、30、20、10 年が主催者となり、連合三田会が開かれます。皆様、ご参加下さい。拙文ですが、リレーエッセイです。

次は、横田洋子さん（昭 49 文）にバトンタッチいたします。



今月は偶然にも思い出話が重なりました。

このコーナーは、リレー式に輪をつないでいくものです。前走者から指名された方は、快くお引き受けください。そして、輪を二重三重に広げていこうではありませんか。（編集部）

~~6月度例会のお知らせ~~

日時：6月24日(火) 18:30より  
会場：倶楽部ルーム (懇親会も同じ)  
講師：安永利啓 会員 (昭40商・45商博)  
京都産業大学経営学部長  
テーマ：「国際会計水準」  
今年1月度例会の講演の予定でしたが、会議のため取りやめになりましたので、今回改めてお願いしました。  
会費：3,000円



(絵画同好会：池田雅彦)

~~今後の行事予定~~

サマーパーティの日程が変更になりました。

- 7月12日(土) ポートピアホテル  
お楽しみウッチーのオークション企画中!  
倶楽部財源確保のために、多くの会員による競売品の提供とお買い上げをお願いします。
- 8月度例会は休会します。
- 9月11日(木) 月見例会 ルミナス船上
- 9月12日(金) 慶早ゴルフ対抗戦  
(こちらも日程が変更になっております。)  
詳細につきましては、決まり次第BRB・メールマガジン等でお知らせしますので、毎月ご覧ください。

新入会員紹介

**お詫び**

5月号の盲導犬の記事の中で、視覚障害者の数を135千人と記載しましたが、305千人の誤りでした。ここに訂正してお詫びいたします。  
このように多くの方が盲導犬を必要としていらっしゃるにもかかわらず、育成・訓練が遅れているのが現状です。  
会員の暖かいご理解とご支援をよろしくお願いいたします。



同好会だより (続き)

**KKJC (神戸慶應ジャズクラブ)**  
**独立スタート!**

今までPC同好会に肩身の狭い思いで居候してありましたが、この度メンバーを再募集し、メーリングリスト(ML)も独立して新たに活動を開始しようということになりました。

JAZZの好きな方はもちろん、あのムードに包みたいという方、一緒にSWINGいたしましょう! MLに参加して、仲間うちの情報交換をするのも面白いですよ。

入会ご希望の方は神戸慶應倶楽部事務局または世話人手伝い近藤 正幹事までお問い合わせを。

皆さまのご意見・ご感想をお聞かせください。  
堀 友子  
八巻 晤郎

**編集後記**

○世の中が平穩になったかと思つたら、今度はSARSですか? 今の時代何でもありですね。せめてこの倶楽部だけは、ホッと一息できるオアシスでありたいと願っています。(ほ)

○初夏の風が心地よく、身体全体が伸びていくようです。身体のカニズムも夏モードになり、体力作りにも最適の候です。でも運動はイマイチという方には乗馬がオススメです。身体の均整強化、贅肉落としには効果抜群。同好会再開を機に一度体験されては如何。(晤)